

令和5年12月

保護者の皆様

武蔵村山市立第三小学校
校長 佐々木 琢

保護者会資料

日頃より本校の教育活動への御理解と御協力をいただきありがとうございます。

学校では12月に入り、どの学年も2学期のまとめを確実に進めているところです。また、次年度(令和6年度)の第三小学校の教育活動について話し合いを重ねているところです。

さて、この12月の保護者会にて次年度に向け、以下の3点について第三小学校の方向性をお示しさせていただきます(3点目は裏面に記載されています)。

これまで通りに御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 2学期の通知表の所見について(6月27日にお知らせを配布済)

2学期の総合所見は、形成的な評価(学習面、生活面、人との関わり等について子供の育ちを把握し、その後に生かすことができるよう助言する)を中心として記述します。また、全学年で「特別の教科 道徳」の学習の様子を記述します。こちらにつきましても、子供たちが、授業の中で何をどのように考えたのか、また、話し合ったのかを記述します。

いずれも、文章の文末は常体の形式で記述させていただきます。
よろしく願いいたします。

2 令和6年度以降の校帽の取り扱いについて

第三小学校では、令和6年度の4月より、2年生以上のお子様につきまして、登下校時に被る帽子は、校帽ではなくてもよいことといたします。ただし、1年生のみ校帽を着用することといたします。

1年生は、地域の見守りという観点から着用が必要であると考えました。2年生以上につきましては、熱中症対応をはじめとする安全管理を踏まえ、校帽でも構いませんし、私物の帽子を着用してもよいこととし、各御家庭で判断していただきます。

今回、このように判断したのは、本校の児童が組織する代表委員会を中心とする多くの子供たちからの希望が大きく、実際に全校児童にアンケート調査を行ったところ、高学年の児童(4年生以上)の約70%の児童から「校帽をなくしたい」との声が聞かれました。全体でも同様の希望が5割を超える結果となりました。理由は、形が男女で違い、女子用のだけゴム紐が付いていることや季節に関係なく同じ帽子で、汗の対応などができないこと等があがっていました。

また、今年に入ってから校帽を購入していただいた御家庭には、大変申し訳ありませんが、2年生以上の子供には、選択することができるようにいたします。

御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

3 令和6年度以降の運動会について

今年度は、久しぶりに全校一斉での運動会を実施することができました。

子供たちは、日頃の体育の授業で培った、走ることや集団としての表現など、学年ごとに力を発揮することができました。

さて、令和6年度に向けて教育活動について検討している今、運動会に対する保護者の皆様からのアンケート結果につきましては、今年度通りの午前中開催で引き続きお願いしたいという意見と、コロナ禍の前に実施していた午後も含めた運動会にしてほしいという意見の両方が複数、寄せられたことを御報告いたします。

そこで今一度、運動会の在り方について、改めて学校でも話し合った結果、今年度と同様に、午前中の運動会を引き続き開催することにいたしました。

教育活動の原点に立ち返り、運動会は誰のためにあるのか、何のためにあるのかを考えていくと、当然、子供の育ちのために実施するものとなりました。

学習指導要領には、運動会という言葉の記述はありません。ただし、特別活動の「健康安全・体育的行事」に位置付けることはできます。そこには以下の3つを大切にすることが記載されています。

- 体育で学んだことの発表の場
- 集団行動から、周りの人とよりよく行動したり、関わったりすることを学ぶ場
- 高学年の児童が進んで運営に関わる場

この3つを充実させるためには、子供が個人や集団での学びを最も大切にすることとし、コロナ禍前の運動会に戻すのではなく、あくまでも子供の育ちのために実施する運動会とすることで、過度の盛り上がりや多くの種目を必要としない運動会を進めていく必要があると考えました。

そうすることにより、コロナ禍前に行っていた、週に約6～10時間程度の運動会に向けた練習や準備の時間を、全体練習の2時間を除けば、ほぼ体育の授業時間で済ませることが可能なのです。

そして、今年度と同様に学力向上の取り組みや本市で進める「まちづくり学習」や「ゼロカーボンシティを目指す学び」等の充実にあてることができると考えています。

ただし、今年度の運動会では、久しぶりの全校一斉の開催の中で、各学年の「走る種目」と「表現種目」、「応援合戦」という内容で進めた結果、時間的には余裕があったことは反省する点となりました。

種目内容につきましては、全校競技や選抜リレーを加えることを検討するなど、次年度に向けて引き続き、子供の育ちを踏まえた種目を増やすなどの改善をまいります。

【問い合わせ】

副校長 田島 照久

042-561-1753